

第五十一回手をつなぐ育成会中国大会

大会 決議

本大会は、障害者施策の変化が続き、新しい制度が模索されている中、歴史的な町なみの残る城下町、ここ岡山県津山市において、「誰もが安心して暮らせる地域づくりをめざして」を主題として開催いたしました。大会には、中国五県の関係者千余名が集い、熱心に研修討議がなされ、また、実りある交流の場となりましたことは、関係者一同大きな喜びとするところであります。

障害者自立支援法改正案が成立し、私たちが要望してきたことの改善がみられましたが、障害者とその家族の人たちが地域で安心して生活できる社会を実現するためには、まだまだ多くの課題が残されています。地域社会の理解・啓発、障害者の立場に立った福祉サービスの充実や障害者の権利擁護などの課題解決のために、私たちは多くの仲間、世代、関係者と連携を図りながら、育成会活動を推進・充実していかねればなりません。二日間の大会を通して得た熱い気持ちを胸に、それぞれの地域でがんばっていきましょう。

障害のある人もない人も、共に普通に暮らす社会の実現を願い、次の事項が早急に実現されるよう、第五十一回手をつなぐ育成会中国大会の名において決議します。

- 一、誰もが必要に応じ利用できる福祉サービスの充実
- 一、すべての学校における、個々のニーズに応じた特別支援教育の充実
- 一、知的障害者の働く機会・場の確保と所得保障の確立
- 一、地域生活を支える相談支援事業とグループホーム等住まいの拡充
- 一、小規模事業所の新体系への円滑な移行への支援
- 一、障害者虐待防止法、障害者差別禁止法の早期成立と理解・啓発
- 一、ライフステージに応じた支援を行う育成会活動の充実・推進
- 一、生活をより豊かにする本人活動の支援

以上決議します。

平成二十三年十月九日

第五十一回手をつなぐ育成会中国大会